

薬物依存とトラウマ

覚せい剤や市販薬・処方薬などの薬物への依存には、トラウマとの関連性が指摘されています。薬物依存を「トラウマ体験から生き抜くプロセスで不適切に学習された生存戦略」としてとらえることで、初めて支援者は、依存している方が依存対象に頼らずに済む手段を模索するスタート地点に立てるといわれています。

今回は薬物依存とトラウマとの関連や対応のポイント等について、臨床及び研究による知見が豊富な講師にご講演いただきます。

■配信期間 11月28日（月）午前10時から11月30日（水）午後5時まで
（講演時間は約60分）

■講師 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立精神医療センター

副院長 兼 医療局長 兼 臨床研究部長 こばやし 小林 おうじ 桜児 氏

【講師略歴】

2000年信州大医学部卒。横浜市立大学附属病院、神奈川県立精神医療センター、国立精神・神経医療研究センター病院を経て、2014年12月より神奈川県立精神医療センター依存症診療科長。2018年4月より同センター医療局長等を経て、横浜市立大学医学部精神医学教室非常勤講師。2021年4月より副院長。

対象

- ・大阪府及び中核市保健所職員
 - ・市町村職員（障がい福祉・保健・児童福祉・生活保護）
 - ・子ども家庭センター職員
 - ・医療機関職員
 - ・相談支援事業所職員
 - ・薬物依存症地域支援体制推進部会委員所属機関・団体の職員及び会員
- ※部会関係者以外は、大阪府域内（大阪市・堺市を除く）で勤務している職員

定員

50名（申込先着順）

参加費

無料（インターネット通信費は各自でご負担ください。）

参加方法

以下のURLから申込フォームに進み、必要事項をご記入ください。
当日の1週間前までに、受講決定のメールをお送りします。

【申し込み用HP】

https://www.pref.osaka.lg.jp/kokoronokenko/izonsyoukensyu01/izonsyoukensyu_r4a23.html

申込締切:令和4年11月18日(金)午後5時まで

※ 定員に達した場合は、締切り前に受付終了とさせていただきます。

※ 受講にあたり特別な配慮（手話通訳、点字資料等）が必要な方は問合せ先までご連絡ください。

【問合せ先】大阪府こころの健康総合センター 相談支援・依存症対策課 担当：石井・池田
電話：06-6691-2818 FAX：06-6691-2814